

- ◆企画名 特集本展示「第二回 資格試験」  
 日 程 2016年6月20日(月)～7月29日(金)  
 場 所 関西大学総合図書館2階 開架閲覧室  
 参加者数 5名(ピア・サポーター3名、研修生2名)  
 目 的

- ・本を読まない人が図書館を利用するきっかけをつくる。
- ・図書館にあるのは研究・学習の本だけではないことを知ってもらう。

### 内 容

資格紹介の図書、TOEIC・漢字・英語・フランス語・ドイツ語・中国語・朝鮮語の検定試験の問題集を選んで展示した。

凜風館1階入り口横、ITセンター4階掲示板、ラーニングコモンズ、総合図書館の計4カ所にポスターを掲示して広報を行った。

### 効 果

アンケート結果(シール貼付方式)

①所属をお答えください

a.文系学部生 120 b.理系学部生 71 c.文系院生 7 d.理系院生 9 e.学生でない 16

②この企画をどこで知りましたか

a.凜風館 9 b.ITセンター5 c.ラーニングコモンズ 13 d.総合図書館 123

③図書館に今回特集したような問題集があることは知っていましたか

a.知っていた 21 b.知らなかった 106

④この特集を見て図書館を利用しようと思いましたか

a.思った 86 b.思わなかった 40

計16冊の内15冊が一度は貸し出されており、アンケート回答数も100以上だったので興味を引くことができたのではないかと考える。

図書館を利用しようと思ってくれた人は思わなかった人の約2倍であり、図書館に問題集があることを知らなかった人が、知っている人の約5倍だったので、目的を達成できたと考える。

### 改 善 点

特集本展示のテーマを書いたボードが見回る度に落下していたので、貼る位置をしっかりと考えるべきだった。

ポスター掲示で広報したが、アンケート結果を見ると総合図書館以外の3カ所の宣伝効果は薄かったと思われるので、もっと人目に付くポスターを作るべきだった。また、総合図書館に掲示してあるポスターを見て企画のことを知ったのか、直接展示を見て知ったのかが分からないので、アンケート項目を「総合図書館(ポスター)」と「総合図書館(展示)」に分けるべきだった。

### 感 想

展示作業をしている最中にも資料を手にとって見てくれる人がいたので、興味を持ってもらえるテーマを選ぶことができたのだと嬉しかった。

記述式だと回答者数は少なくなると予想したので、シール貼付式のアンケートにしたが、予想をはるかに超えた回答数があり驚いた。嬉しいと思うが、ふざけて貼られているシールもあったので、参考になる回答なのか少し心配でもある。また「今まで利用しなかったが、この特集で利用しようと思ったか」の項目をつくれればよかった。振り返ると反省点が多いが、図書館の蔵書内容の周知には成功したと考える。